

製品仕様書

型式	BSV-24□□□-S
----	-------------

生産終了
Production end

目次

1. 型式説明	…	3/11
2. 仕様	…	3/11
2-1. 一般仕様	…	3/11
2-2. 性能仕様	…	4/11
2-3. 信号入力仕様	…	4/11
3. 配線図	…	5/11
4. 機能	…	5/11
4-1. 音量調整	…	5/11
4-2. 動作モード	…	5/11
4-3. バイナリ入力表	…	8/11
4-4. 減音機能	…	8/11
4-5. MP3データ書換え用ファイル作成	…	9/11
4-6. 動作モード設定ファイル作成	…	10/11
4-7. データ転送	…	10/11
5. 外観寸法図	…	11/11

【著作権について】

音楽CDまたは他のメディアから録音あるいはコピーされた著作物を公衆・公共の場所で使用された場合、著作物侵害における法的処罰を課せられることがあります。音楽CDまたは他のメディアから録音あるいはコピーされた著作物を使用する場合には、必ず著作権者の承諾を受けてください。また、株式会社パトライトが配布または販売する音声・音楽データの著作権は弊社に帰属します。株式会社パトライトの音声・音楽データの内容の一部または全部を権利者の許可無く複製・転載または、ネットワークなどで転送したり、販売することを禁止します。

生産終了
Production end

1. 型式説明

BSV-24NLM-S

■ 定格電圧
24 : DC 12-24V

■ メモリ容量
空欄 : 4Mbit
L : 32Mbit

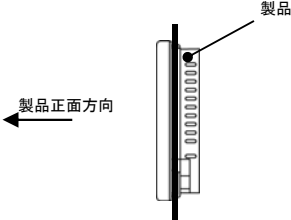
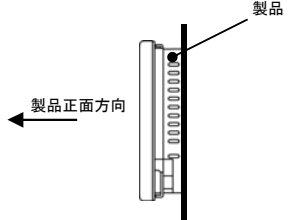
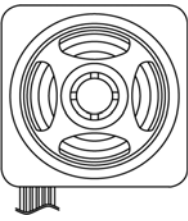
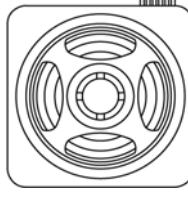
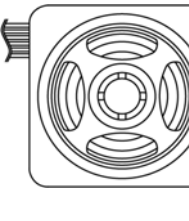
■ 本体フロントカバー色
S : シルバー

■ 対応トランジスタ
N : NPNトランジスタ
P : PNPトランジスタ

■ メッセージ録音
空欄 : なし(アラーム15音内蔵)
M : 指定メッセージ登録出荷

2. 仕様

2-1. 一般仕様

項目	仕様	
定格電圧	DC 12 - 24 V	
電圧許容範囲	DC 10.8 ~ 26.4 V	
定格消費電力	3.5 W (電源電圧24 V、音量最大、CH1~4入力、-6 dB/1kHz正弦波再生時)	
使用温度範囲	-10°C ~ +50 °C	
保存温度範囲	-20°C ~ +60 °C	
使用周囲湿度	85 %RH以下、結露なきこと	
取 付 け	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(側面視)</p>  <p>製品正面方向 ←</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(側面視)</p>  <p>製品正面方向 ←</p> </div> </div> <p style="text-align: center;"> パネル取付け 取付方向: 正・横・逆方向 屋内: 可 / 屋外: 可(正方向のみ) </p> <p style="text-align: center;"> 壁面取付け 取付方向: 正・横・逆方向 屋内: 可 / 屋外: 不可 </p>	
	取付方向(正面視)	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>正方向</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>逆方向</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>横方向</p> </div> </div>
	保 護 等 級	パネル取付け: IP54 (正方向取付け、フロントのみ、IEC 60529による自己宣言) 壁面取付け: IP20 (IEC 60529による自己宣言)
絶 縁 抵 抗	電源充電部と非充電金属部間 DC500Vメガにて1MΩ以上	
耐 電 圧	電源充電部と非充電金属部間 AC500Vにて1分間	
突 入 電 流	最大 7 A	
耐 振 動 量	70.0 m/s ² (30 Hz 上下方向、左右方向、前後方向 各2h) 100 g ± 10 %	
対 応 規 格	EMC指令: EN 61000-6-4, EN 61000-6-2 RoHS指令: EN 50581 UL規格認定品(UL464 File No.S24210) FCC Part15 SubpartB Class A	

生産終了

Production end

2-2. 性能仕様

項目	仕様	
	仕	様
音圧レベル	最大 87 dB 以上(パネル取付け)	最大 85 dB 以上(壁面取付け)
音量調整	測定条件: 製品を□300 mm板の中心に取付け、製品より正面方向1 m、-6 dB 1 kHz正弦波再生時 ※MP3データの内容・使用環境により、音圧レベルは変化します。	
再生メッセージ数	ボリューム調整: Min. ~ Max. 減音入力: 通常音量から指定音量減音(-1~-50 dB/減音機能有効時、CH4入力)	
初期登録アラームデータ	ビット入力: 4(3) / バイナリ入力: 15(7) ※()内は減音機能有効時 メッセージ指定がない場合、表のアラームデータが登録されています。	
再生ファイル	MPEG1-Audio Layer III (MP3)	
対応ビットレート	32 kbit/s、64 kbit/s(標準)	
再生起動時間	300 ms以下(信号線起動・電源起動)	
メッセージ書換え	SDカード SDV-2GP(別売)を使用	
SDカードフォーマット	FAT16	
対応アプリケーションソフト	PATLITEプレイリストエディタ2(無償)	
動作モード切換え	動作モード設定ファイルにて選択可能	

項目	仕様	
	BSV-24□□-□	BSV-24□L□-□
再生時間	合計63秒(標準ビットレート再生時)	合計520秒(標準ビットレート再生時)
内部メモリサイズ	508 KB (MP3データ合計)	4090 KB (MP3データ合計)

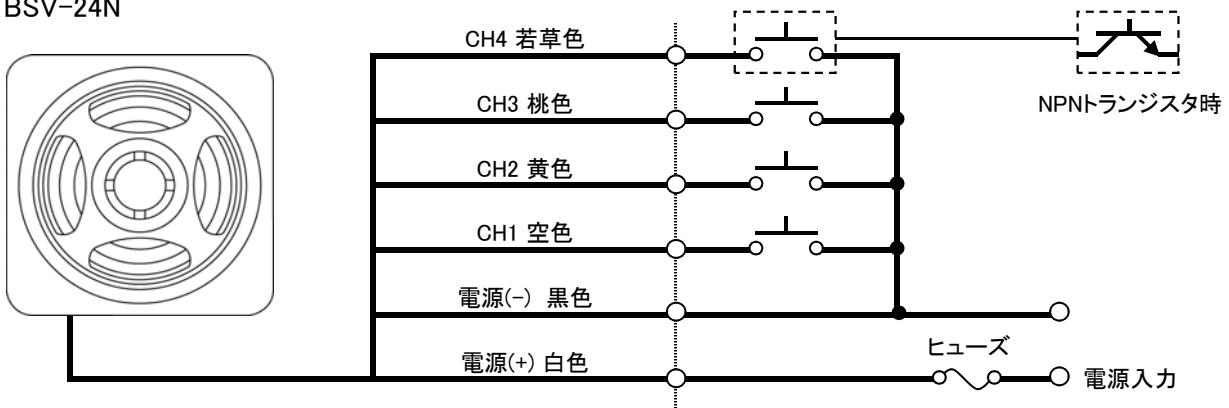
2-3. 信号入力仕様

項目	仕様	
	BSV-24N	BSV-24P
入力方式	パルス入力(パルス幅: 100 ms以上、ホールド入力モードを除く)	
CH優先順位	CH4 > CH3 > CH2 > CH1 (バイナリ入力を除く)	
信号線印加電圧	-	DC 12 - 24 V
信号線開路時電圧	電源電圧	-
信号線電流	5 mA ± 1 mA(電源電圧/印加電圧: DC 12 V)	
	10 mA ± 1 mA(電源電圧/印加電圧: DC 24 V)	
接点入力 (回路構成)	無電圧接点	有電圧接点
トランジスタ入力 (回路構成)	NPNトランジスタ	PNPトランジスタ

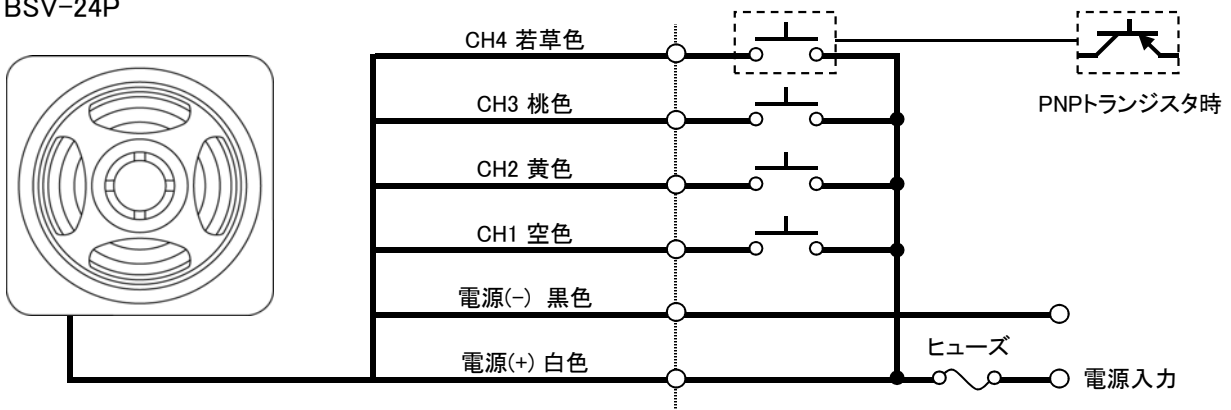
生産終了
Production end

3. 配線図

■BSV-24N



■BSV-24P



4. 機能

4-1. 音量調整

フロントカバー内部のボリュームにて、音量を調整することができます。

4-2. 動作モード

A～Hの8種類の動作モードから、使用方法に合わせた動作の選択ができます。

動作モードの変更は、SDカード(SDV-2GP 別売)を使用しておこないます。

動作モード			
A	ビット入力・ノーマル再生	E	バイナリ入力・ノーマル再生
B	ビット入力・後入力優先再生	F	バイナリ入力・後入力優先再生
C	ビット入力・ホールド再生	G	バイナリ入力・ホールド再生
D	ビット入力・メモリ再生	H	バイナリ入力・メモリ再生

※出荷時動作モード

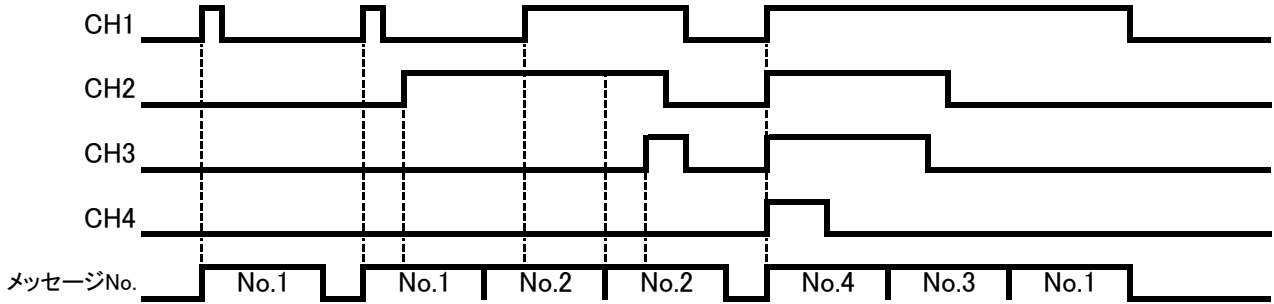
機種名	MP3データ登録内容	動作モード
BSV-24□-S	指定メッセージなし (初期登録アラームデータ)	ビット入力ホールド再生モード
BSV-24□M-S	指定メッセージ No.4 以下	ビット入力ノーマル再生モード
	指定メッセージ No.5 以上	バイナリ入力ノーマル再生モード

※初期登録アラームデータは、15音登録されていますが、すべてを使用する場合、動作モードをバイナリ入力に変更する必要があります。

生産終了
Production end

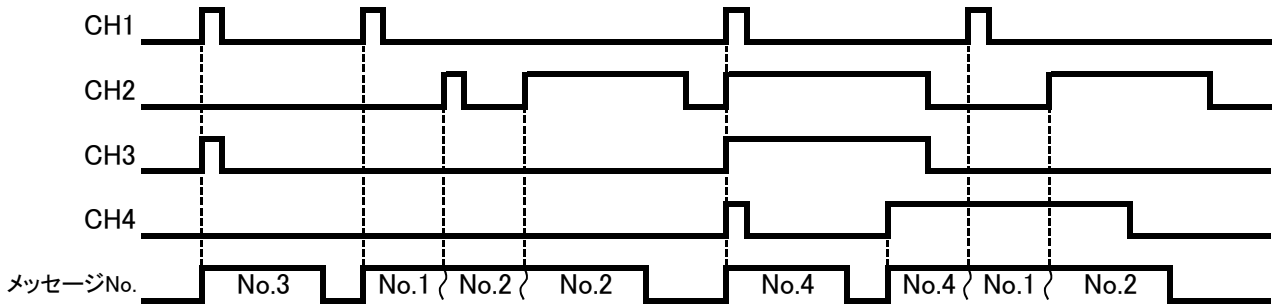
4-2-1. ビット入力・ノーマル再生

- CH1～CH4を使用し、最大4チャンネルまで再生ができます。
- パルス入力により、再生します。入力を保持した場合は再生を繰り返します。
- MP3データ再生中は入力が無効となります。



4-2-2. ビット入力・後入力優先再生

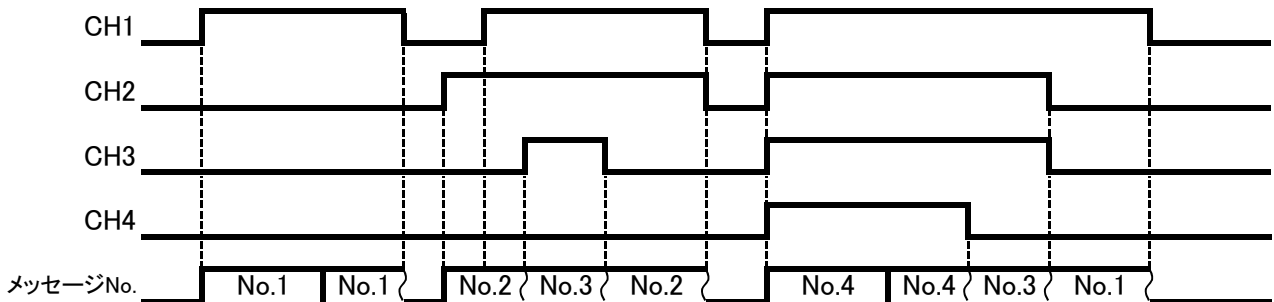
- CH1～CH4を使用し、最大4チャンネルまで再生ができます。
- MP3データ再生中に次の入力がされた場合、再生中のMP3データを停止し、後から入力されたチャンネルに対応したMP3データを再生します。
- 入力を保持しても、再生は1回で終了します。



※波線部で再生を停止して、入力したMP3を割り込み再生します。

4-2-3. ビット入力・ホールド再生

- CH1～CH4を使用し、最大4チャンネルまで再生ができます。
- 入力が保持されている間のみ再生し、入力が無くなると再生を停止します。
- 入力が保持されている間、繰り返し再生をおこないます。

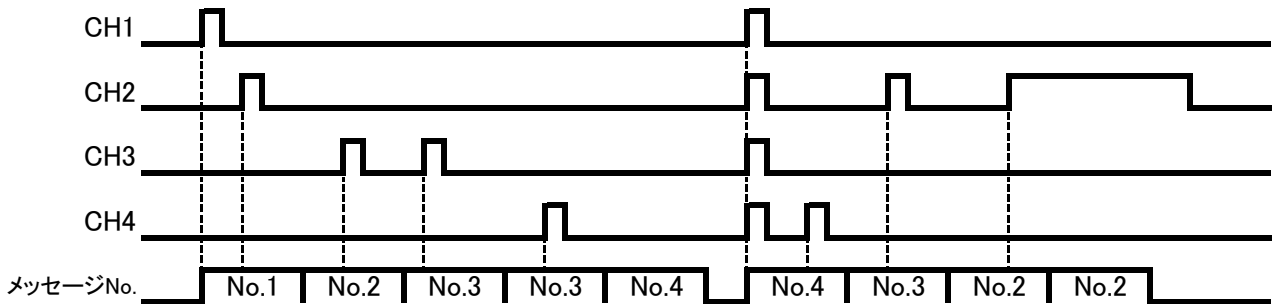


※波線部で再生を停止し、変更した入力に対応したMP3データを再生します。

生産終了
Production end

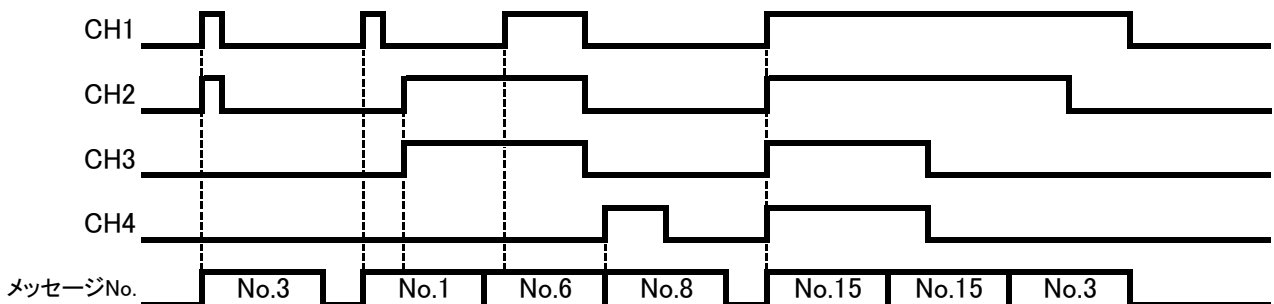
4-2-4. ビット入力・メモリ再生

- CH1～CH4を使用し、最大4チャンネルまで再生ができます。
- チャンネルを1つメモリし、再生が終了すると、メモリされたチャンネルに対応したMP3データを再生します。メモリした状態での入力は無効となります。
- 入力を保持しても、再生は1回で終了します。



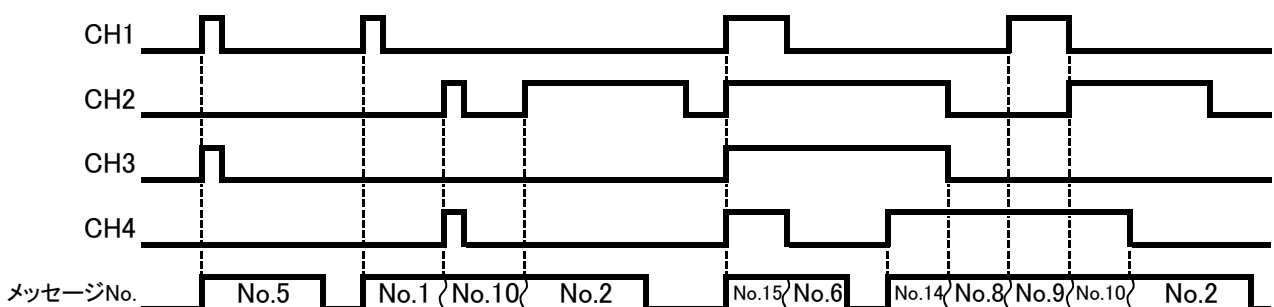
4-2-5. バイナリ入力・ノーマル再生

- CH1～CH4を使用し、最大15チャンネルまで再生ができます。(※4-3. バイナリ入力表参照)
- パルス入力により、再生します。入力を保持した場合は再生を繰り返します。
- MP3データ再生中は入力が無効となります。



4-2-6. バイナリ入力・後入力優先再生

- CH1～CH4を使用し、最大15チャンネルまで再生ができます。(※4-3. バイナリ入力表参照)
- MP3データ再生中に次の入力があった場合、再生中のMP3データを停止し、後から入力されたチャンネルに対応したMP3データを再生します。
- 入力を保持しても、再生は1回で終了します。

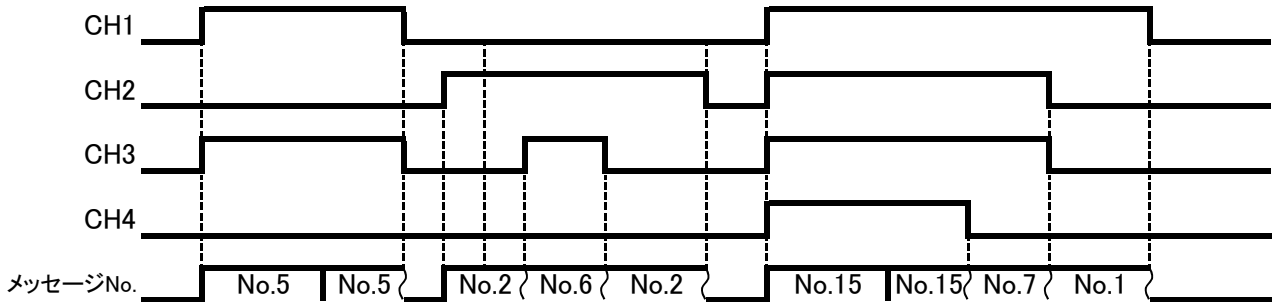


※波線部で再生を停止して、入力したMP3を割り込み再生します。

生産終了
Production end

4-2-7. バイナリ入力・ホールド再生

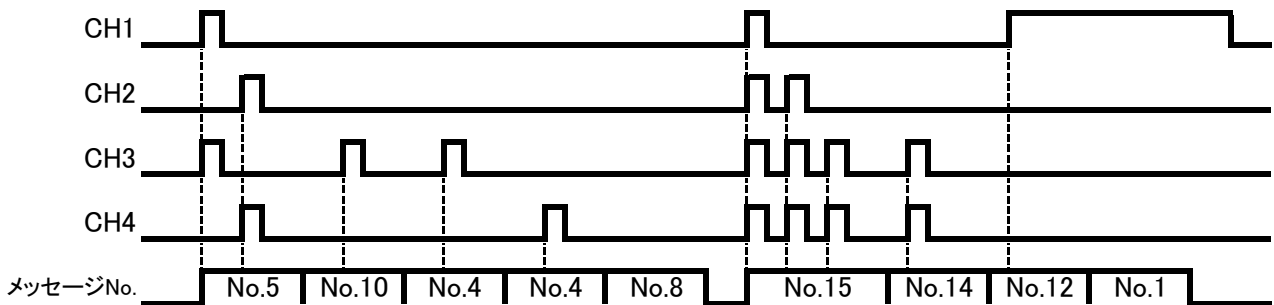
- CH1～CH4を使用し、最大15チャンネルまで再生ができます。(※4-3. バイナリ入力表参照)
- 入力が保持されている間のみ再生し、入力が無くなると再生を停止します。
- 入力が保持されている間、繰り返し再生をおこないます。



※波線部で再生を停止し、変更した入力に対応したMP3データを再生します。

4-2-8. バイナリ入力・メモリ再生

- CH1～CH4を使用し、最大15チャンネルまで再生ができます。(※4-3. バイナリ入力表参照)
- チャンネルを1つメモリし、再生が終了すると、メモリされたチャンネルに対応したMP3データを再生します。メモリした状態での入力は無効となります。
- 入力を保持しても、再生は1回で終了します。



4-3. バイナリ入力表

メッセージNo.	CH1	CH2	CH3	CH4	メッセージNo.	CH1	CH2	CH3	CH4
No.1	●				No.8				●
No.2		●			No.9	●			●
No.3	●	●			No.10		●		●
No.4			●		No.11	●	●		●
No.5	●		●		No.12			●	●
No.6		●	●		No.13	●		●	●
No.7	●	●	●		No.14		●	●	●
					No.15	●	●	●	●

※表中の●は、対応するCHの入力を表します。

4-4. 減音機能

減音機能を有効化している時に、CH4を入力すると、再生中のMP3データを減音することができます。減音する音圧は、設定によって変更することができます。詳しくは、「4-6.動作モード設定ファイル作成」を参照してください。

生産終了
Production end

4-5. MP3データ書換え用ファイル作成

SDカード(SDV-2GP 別売)を使用し、MP3データの書換えをおこなうことができます。
※SDカードはSDV-2GPを使用してください。別のSDカードを使用した場合の動作は保証されません。

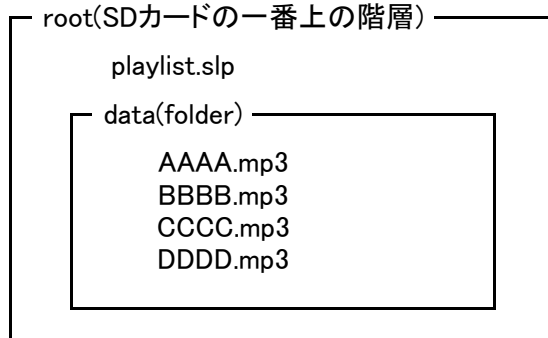
4-5-1. PATLITEプレイリストエディタ2を使用する場合

PATLITEプレイリストエディタ2を使用することで、MP3ファイルの組合せや
リピート回数の設定など、自由に編集をおこなうことができます。

詳細は、PATLITEプレイリストエディタ2のヘルプを参照してください。

※PATLITEプレイリストエディタ2:パトライトHPよりダウンロード(無償)

- ① PATLITEプレイリストエディタ2で作成したファイルを、SDカードに
保存してください。作成、保存方法などについては、PATLITEプレイリストエディタ2の
ヘルプを参照してください。



4-5-2. PATLITEプレイリストエディタ2を使用しない場合

MP3データファイル名を変更することにより、PATLITEプレイリストエディタ2を使用せずに
MP3データの変更をおこなうことができます。

- ① MP3データファイル名に、任意のメッセージNo.(三桁の半角数字)を指定します。

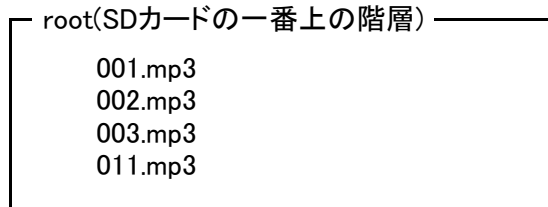
003.mp3

■メッセージNo.: 指定範囲「001」～「015」

【例】

メッセージNo.	ファイル名	動作モード(入力種類)	
		ビット入力	バイナリ入力
2	002.mp3	CH2	CH2
6	006.mp3	再生不可	CH2、CH3

- ② 作成したファイルを、SDカードに保存してください。



生産終了
Production end

4-6. 動作モード設定ファイル作成

SDカード(SDV-2GP 別売)を使用し、動作モードの変更をおこなうことができます。
※SDカードはSDV-2GPを使用してください。別のSDカードを使用した場合の動作は保証されません。

- ① 下表を参照し、変更したい動作モード設定ファイルを作成してください。
※ファイル名を読み込み、モードを変更します。テキストファイル内のデータは読み込みません。

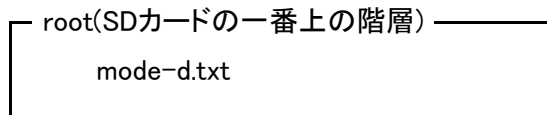
動作モード		ファイル名	動作モード		ファイル名
A	ビット入力・ノーマル再生	mode-a□.txt	E	バイナリ入力・ノーマル再生	mode-e□.txt
B	ビット入力・後入力優先再生	mode-b□.txt	F	バイナリ入力・後入力優先再生	mode-f□.txt
C	ビット入力・ホールド再生	mode-c□.txt	G	バイナリ入力・ホールド再生	mode-g□.txt
D	ビット入力・メモリ再生	mode-d□.txt	H	バイナリ入力・メモリ再生	mode-h□.txt

※□は、下記を参照

減音機能(信号線入力で音圧を下げる機能)を有効化するには、□の中に01~50の整数で二桁の半角数字を入れてください。入れなかった場合や、00を入れた場合は、機能が無効となります。

減音音圧	□に入れる半角数字
—	00または無し
-7dB	07
-20dB	20

- ② 作成したファイルを、SDカードに保存してください。



※複数の動作モードのファイルがSDカードに保存されている場合、エラーとなります。

4-7. データ転送

「4-5. MP3データ書換え用ファイル作成」、「4-6. 動作モード設定ファイル作成」でSDカードに保存したデータを製品へ転送します。

■「4-5. MP3データ書換え用ファイル作成」、「4-6. 動作モード設定ファイル作成」の両方のデータがSDカードに保存されている場合、同時にデータ転送をおこないます。

■「4-5-1. PATLITEプレイリストエディタ2を使用する場合」、「4-5-2. PATLITEプレイリストエディタ2を使用しない場合」両方のデータがSDカードに保存されている場合、「4-5-1. PATLITEプレイリストエディタ2を使用する場合」のデータが優先されます。

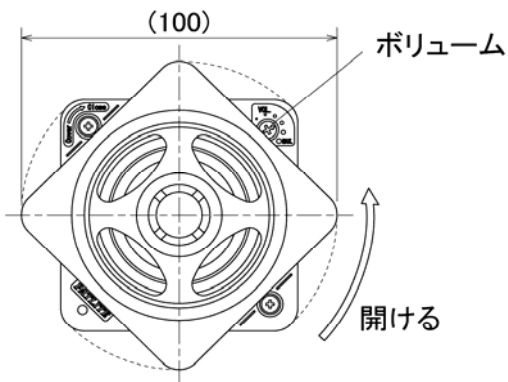
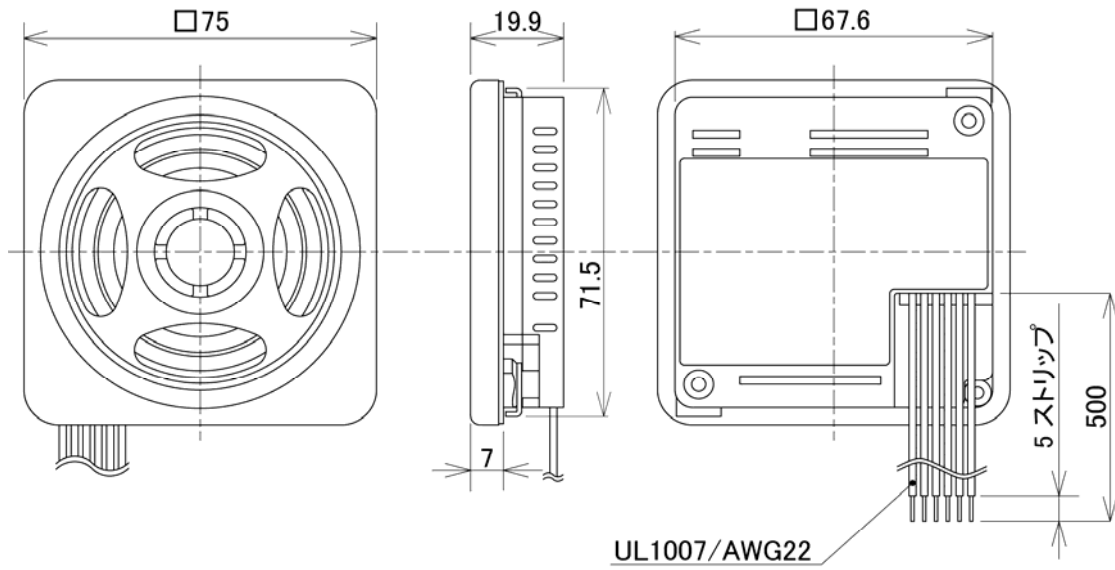
- ① 製品の電源が入っていることを確認してください。
- ② SDカードスロットにデータを保存したSDカードを挿入してください。
- ③ 「ピポツ」とアラームが再生され、データ転送が開始されます。
※SDカードの読み込み中は、信号入力を受け付けません。
※MP3データ再生中にSDカードを挿入した場合、再生終了後にデータ転送を開始します。
- ④ データ転送が完了すると、「ピー」と再生しますので、SDカードを抜いてください。
書換えは、4Mbit品の場合最大60秒、32Mbit品の場合最大330秒で完了します。
「ピピピピピピピッ」「ピーピーピー」「ピッピッピッピッ」と再生した場合や、何も反応がない場合はデータ転送が正常に完了していません。
また、ボリュームが最小の場合にはアラームは聞こえませんのでご注意ください。
- ⑤ 動作確認をおこない、正常にデータ転送が完了していることを、確認してください。

* MP3データの書換えをおこなうと、メモリ内のデータはすべて消去されます。

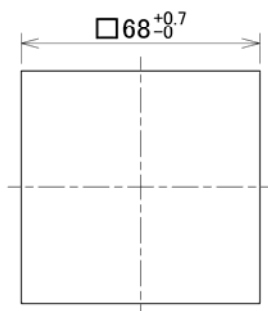
生産終了
Production end

5. 外観寸法図

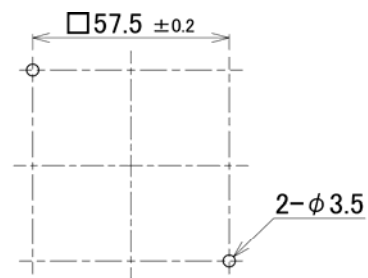
(単位: mm)



部位	材質
ケース	PC 樹脂
防水パッキン	ポリウレタン



パネル取付け 取付穴寸法図
※取付穴寸法IEC-61554(DIN-43700)準拠



壁面取付け 取付穴寸法図
(製品正面側視)

生産終了
Production end